

## 「京都産業大学経済学レビュー」執筆要領

平成 25 年 4 月 1 日制定

平成 26 年 2 月 5 日改定

平成 29 年 3 月 2 日改定

令和 3 年 4 月 1 日改定

1. 原稿は A4 判横組とする。和文の場合は 1 ページ 40 字 36 行とし、本文・注とも 10.5 ポイントの MS 明朝体で作成する。英文の場合、本文は 11 ポイント、30 行とする。
2. 論文の構成は、論文題名、氏名、要旨、キーワード(5 個)、本文、引用文献、付録・付表（もしあれば）の順とする。
3. 要旨は 400 字以内とし、文頭 1 字下げや改行は行わない。
4. 謝辞（もしあれば）は 1 ページ目の先頭の脚注に記す。この脚注記号は論文タイトル末尾にアスタリスク（\*）に付ける。なお、院生論文の場合、指導教授への謝辞は必要としない。
5. 論文題名は 18 ポイント、著者名（複数の場合は縦に連記）は 14 ポイントとし、中央揃えとする。章・節、要約及び引用文献も中央揃えとする。
6. 章と節・項（もしあれば）は以下の例のように表記する。1. はじめに 2. 先行研究 3. 実証分析、3-1. データ、3-2. 分析結果、・・・
7. 文章の句読点は「、」と「。」を使う。アルファベットと数字は半角で入力する。
8. 図表は、図 1 ○○○、表 1 ○○○、のように、タイトルと通し番号を付けて、本文の適当な個所に挿入する。
9. 箇条書き番号は、①のようなまる囲みにせず、(1)あるいは 1)のようにする。
10. 脚注は当該ページ下段に入れる。
11. 引用文献は日本語文献、外国語文献の順とする。日本語文献は、姓のあいうえお順、外国語文献は、**Family Name** のアルファベット順とする。
12. 本文中や脚注で文献を引用する場合は、著者名（発表年）とする。著者複数の場合は、浜田・松本 (2010)、大野他 (2013)、**Hamada and Matsumoto (2010)**、**Ohno et al. (2013)** などのように表記する。